■有害無益な遺伝子注射■

9 月 3 日にワクチン被害の実態を記録したドキュメンタリー映画の上映とワクチンについて高い見識を持つ著明な医師や科学者などの専門家を招いた講演会が福島市にて開催されました。主催したのは私が代表を務める真実を伝える福島人の会。会場には真実を求めて県内外から約 250 人が参集。熱気溢れる上映会＆講演会となりました。中でも、接種 3 日後に急死した被害者のご遺族によるスピーチは観衆の心を打ち、ネット配信している録画動画は再生回数 4 万回を突破！まだまだ拡散を続けています。ご講演下さった京都大学准教授の宮沢孝幸先生は、接種後心臓にダメージを与えることはわかっており、接種 3 日で心停止するのは典型例だと仰っていました。体内に注射された mRNA は血液を介して全身を巡ります。心臓は血液が集まる臓器ですから当然 mRNA が集積しスパイク蛋白質を大量に産生します。スパイク蛋白質は毒素ですので毒素を作り出す心筋細胞を免疫が攻撃しダメージを与えるのです。現に心筋炎と診断された人は接種が開始された 2021 年に過去最高の 15531 件を記録。ここ 10 年の間で最も多かった 2018 年の 122 件から実に 100 倍以上も増えているのです。これで因果関係がないと何故言い切れるのでしょうか？イギリスやオーストラリアでは薬害を認め損害賠償に応じる動きが出ています。日本でも被害者たちが訴訟の準備を始めており、近々国を相手に提訴する予定です。会場で資金援助を呼びかけたところ、なんと 1 日で 10 万円以上の募金が寄せられました。これは間違いなく史上最大の薬害事件です。長い戦いになるとは思いますが、私も最後まで支援したいと思います。

更に、遺伝子注射は有害なだけでなく予防効果も無いことが証明されています。むしろ接種後に自然免疫が抑制され逆に感染しやすくなり、抗体依存性感染増強によりウイルスの増殖が強くなって他人に移しやすくもなります。接種率世界 3 位の日本で陽性者数が激増している所以です。そして自然免疫が抑制されると他の病気にも罹りやすくなります。特に癌細胞を攻撃する NK 細胞は 70%も低下していることが確認されており、昨年から癌による死亡者が大幅に増加しています。まさに有害無益。真実から目を逸らさず事実を事実として受け止めて、自分の健康のために正しい選択をして頂きたく思います。

このグラフを見れば一目瞭然👆
打てば打つほど陽性者は増える。
政府や報道に惑わされず、真実に
気付いて下さい！！